

不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成21年7月17日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

区分 : 該当なし

区分 : 該当なし

区分 : 該当なし

その他 : 9 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	4号機	工具管理センターが管理するダイヤルゲージに破損が認められたため、当該ダイヤルゲージの修理及び校正を実施。	D	
2	4号機	残留熱除去系テスト可能逆止弁(B)(停止時冷却ライン)点検時、弁位置検出リミットスイッチ用フレキシブル電線管に劣化・損傷が認められたため、当該電線管を交換。	D	
3	4号機	制御棒駆動系駆動水ポンプ(A)組み立て時、スラストメタル軸受けの間隙測定において基準値外れが認められたため、部品を交換し間隙調整。	D	
4	4号機	加熱蒸気戻り系凝縮水移送ポンプ点検時、シャフトとカップリングの間隙に基準値外れが認められたため、当該部位を修理。	D	
5	4号機	主蒸気タービン振動位相角検出器フレキシブル電線管において、接続部外れが認められたため、当該電線管を交換。	D	
6	4号機	主蒸気タービン(A)低圧内部車室(下半部)ヒートバフフル止め金具点検時、緩み及び侵食が認められたため、当該箇所を修理。	D	
7	4号機	主蒸気隔離弁(F003B)浸透探傷検査において、弁体シートに線状指示模様が確認されたため、当該弁体を交換。	D	
8	4号機	計装用圧縮空気系圧縮空気冷却器(A)ヘッドレンストレーナ点検時、ストレーナに腐食が認められたため、当該ストレーナの手入れを実施。	D	
9	4号機	タービン補機冷却系熱交換器(B)冷却管渦流探傷検査時、判定基準外れの冷却管(9本)が確認されたため、当該冷却管を交換。	D	

【凡例】

公表区分	事象の概要	主な具体例
区分	法律に基づく報告事象等の重要な事象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画外の原子炉の停止</li> <li>・発電所外への放射性物質の漏えい</li> <li>・非常用炉心冷却系の作動</li> <li>・火災の発生 など</li> </ul>
区分	運転保守管理上、重要な事象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以下のうち、法律に基づく報告事象に該当しない軽度な場合                             <ul style="list-style-type: none"> <li>* 安全上重要な機器等の機能に支障を及ぼすおそれのある故障</li> <li>* 管理区域内の放射性物質の漏えいが継続している場合 など</li> </ul> </li> <li>・原子炉への異物の混入 など</li> </ul>
区分	運転保守管理情報の内、信頼性を確保する観点から速やかに詳細を公表する事象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画外の原子炉または発電機出力の軽度な変化</li> <li>・原子炉の安全、運転に影響しない機器の故障</li> <li>・原子力発電設備に係わる機器に影響を及ぼす水の漏えい</li> <li>・圧力抑制室等への異物の混入</li> <li>・原子力発電設備に係る業務における人の障害 など</li> </ul>
その他	上記以外の不適合事象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常小修理 など</li> </ul>

【原子力発電所における不適合事象の是正管理】

原子力発電所では、設備の健全性を維持し、安全運転を継続するため、発電所設備の定期検査や運転中の巡視点検、定例試験、点検・修理等を行っております。その中で、「不適合」が発見された場合には、「不適合管理マニュアル」に基づき、必要な是正措置を講じることとしております。

\* 「不適合の定義」(JEAG4101-2000より)

本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)

不適合管理グレード分け(不適合管理委員会にて決定)

- A5 : 法令、安全協定に基づく報告事象
- : プラントの性能、安全性に重大な影響を与える事象
- A : 国、地方自治体等へ大きな影響を与える事象
- : 定期検査工程へ大きな影響を与える事象
- B : 国の検査等で指摘を受けた事象
- : 運転監視の強化が必要な事象
- C : 品質保証の要求事項に対する軽微な事象
- D : 通常のメンテナンス範囲内の事象
- 対象外 : 消耗品の交換等の事象

(お問い合わせ)

福島第二原子力発電所・広報部・企画広報グループ  
電話 0240-25-1353